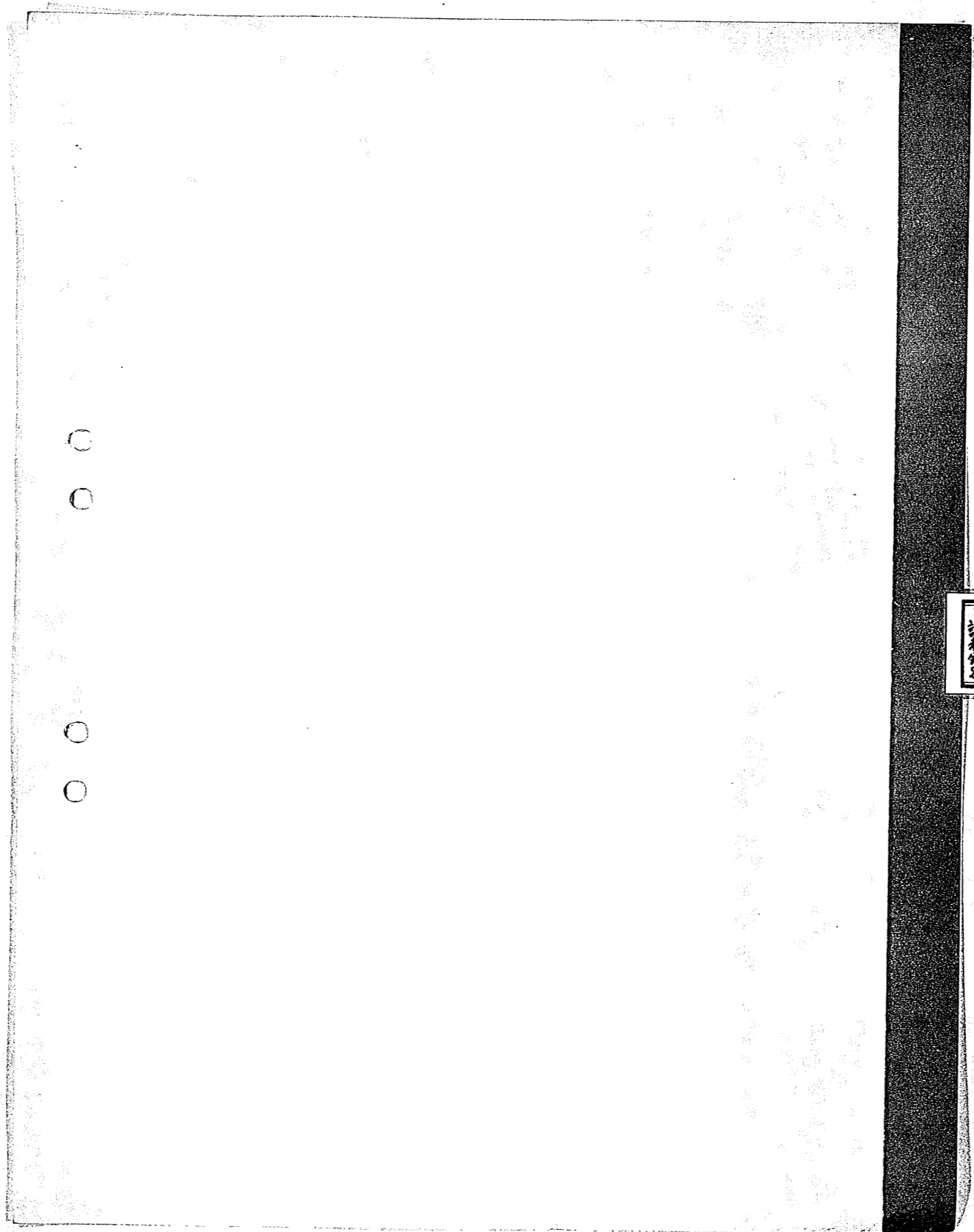


琉球大学学術リポジトリ

沖縄返還交渉資料第4巻

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-07 キーワード (Ja): 総理訪米, 米国人記者との会見, 総理, 愛知外相, ニューヨーク・タイムズ, 愛知外相・ロジャーズ長官会談, 統合局長・スナイダー会談, 記者会見, 外相, 官房長官, 米国下院歳出委員会対外活動分科委非公開聴聞会, スナイダー国務省日本部長 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43630



細
字
全
分

国会職に送付済 昭和25年

佐藤内閣 閣議 閣議録 国会見聞録

外務省

第

国会

本

会

議

(質問者)

六月五日(水)

衆参予外内委員会

問一 沖縄返還問題に関する總理の所見を
聞きたい。

参衆

問

外務省

答 私は、沖縄問題解決のための最善にして最
短の道は、日米相互信頼関係の枠の中で施
政ねり返還と実現するに支りと考えてあり、
今後ともかかる考え方に基いて沖縄問題
の解決に努めて行きたいと考えている。

政府は、
福政ねり返還
の残るべき
基地のあり方
について、
由緒の立場で
沖縄の地位に
関係する
継続的の検討
今後沖
津島

左記の通り、返還後は、
津島を以て、
基地のあり方
について、
由緒の立場で
沖縄の地位に
関係する
継続的の検討
今後沖

同会組に提出済み
92.6.21

第 国会 本 会 議 (質問者)
月 日 () 参 予 外 内 委 員 会

佐藤総裁の沖縄返還記者会見の資料

外務省

問一、小笠原返還が実現した今日、沖縄問題に
ついて、ジョーンズ大統領が任期中には協議しない
と傳えられたが、昨午のジョーンズ・佐藤会談でその
是非が申し入れがあったか。

参 衆

問

繩に及ぶ基地の現状も考慮し、また、
東情勢の推移、軍事技術の進歩及び
世論の動向等とも勘案しつつ、我が国の
長期的の安全保障上の利益の観点から
慎重に検討して行きたい。

参 衆

問

外務省

答 之よりなる事実はない。

私とジョンソン大統領とが合談の内容については、私が国会その他の場において屢々説明してまいりて、発表された共同声明以外に

合意されたものはない。政府は共同声明の通り、
新造の米の取引は、地味はつては米割と
継続的に稼げるといふ。

参衆 問